

# ストップ！研究不正 ストップ！FFP

FFP = Fabrication ねつ造, Falsification 改ざん, Plagiarism 盗用)

研究活動におけるねつ造(Fabrication), 改ざん(Falsification), 盗用(Plagiarism)は自身のキャリアや学位を失うだけでなく, 周囲の関係者に多大な負担をかけ, 大学や学術に対する社会の信頼を損ないます。

## 特定不正行為(FFP)とは

F

### Fabrication ねつ造

存在しないデータ, 研究結果等を作成すること。

F

### Falsification 改ざん

研究資料・機器・過程を変更する操作を行い, データ, 研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。

P

### Plagiarism 盗用

他の研究者のアイデア, 分析・解析方法, データ, 研究結果, 論文又は用語を当該研究者の了解又は適切な表示なく流用すること。

(日本学術振興会「科学の健全な発展のために」-誠実な科学者の心得- P50)

研究倫理教育  
を受講しま  
しょう

広島大学では学部生, 大学院生および研究に携わる教職員は定められた時期に研究倫理教育を受講することが必須のルールとして定められています。研究不正の大きな原因として研究倫理に関する規範意識の欠如があります。研究倫理に関する意識向上のためにも必ず受講しましょう。

剽窃防止ソフ  
トを活用しま  
しょう

論文発表後, インターネットによる検索で盗用の疑いがかかるケースが近年増加しています。事前に自分の論文を剽窃防止ソフト(※)でチェックしておけば, 発表後のリスクを大幅に減らすことができます。広島大学の教員は剽窃防止ソフトを利用することができます。学生のみなさんも論文提出前に指導教員にチェックしてもらいましょう。

(※)剽窃防止ソフト

主要学術誌, 書籍, インターネット情報をデータベース化し, チェック対象の論文とのマッチングを行うソフト。投稿された論文に盗用が無いチェックするだけでなく, 自分の論文をチェックすることで先行研究と類似した表現や引用忘れなどが無い確認できる。

## 研究活動に係る不正行為に関する告発窓口

通報者は, 通報したことで, 不利益な取扱いを受けることはありません。  
万一, 不利益が発生した場合は, 回復措置を講じます。

<学内窓口>

広島大学 学術・社会連携室 学術・社会連携部 支援グループリーダー  
TEL 082-424-5679 内線 5679  
メール [kokuhatsu@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:kokuhatsu@office.hiroshima-u.ac.jp)

<学外窓口>

佐藤法律事務所(担当弁護士 佐藤 崇文)  
TEL 082-227-1246